

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

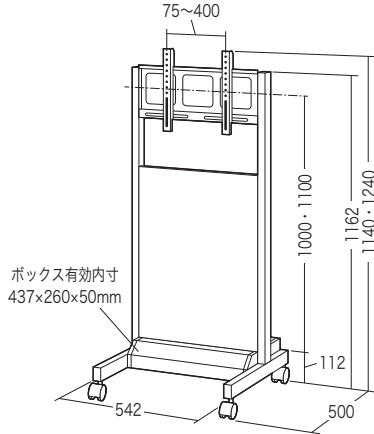
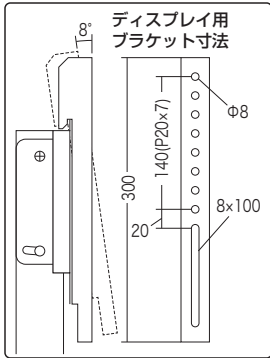
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）
プラスドライバー、はさみ、毛布

**※本製品は組立て方法によって下図の様に
2通りの使い方ができます。
用途に合わせて組立ててください。**

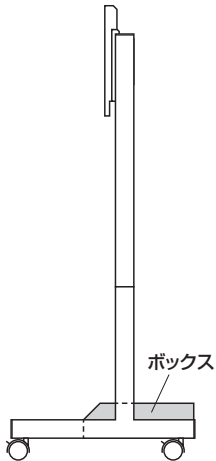
※ボックスを上、下のどちらにするかによって、組立て手順 ①～⑤ が異なります。
※組立て手順 ⑥以降は共通です。

完成図

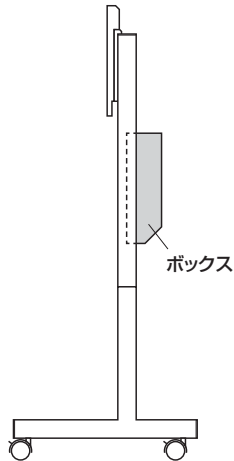


ボックス耐荷重：5kg
総耐荷重：20kg
(ディスプレイは15kgまで)

A ボックスを下にする場合

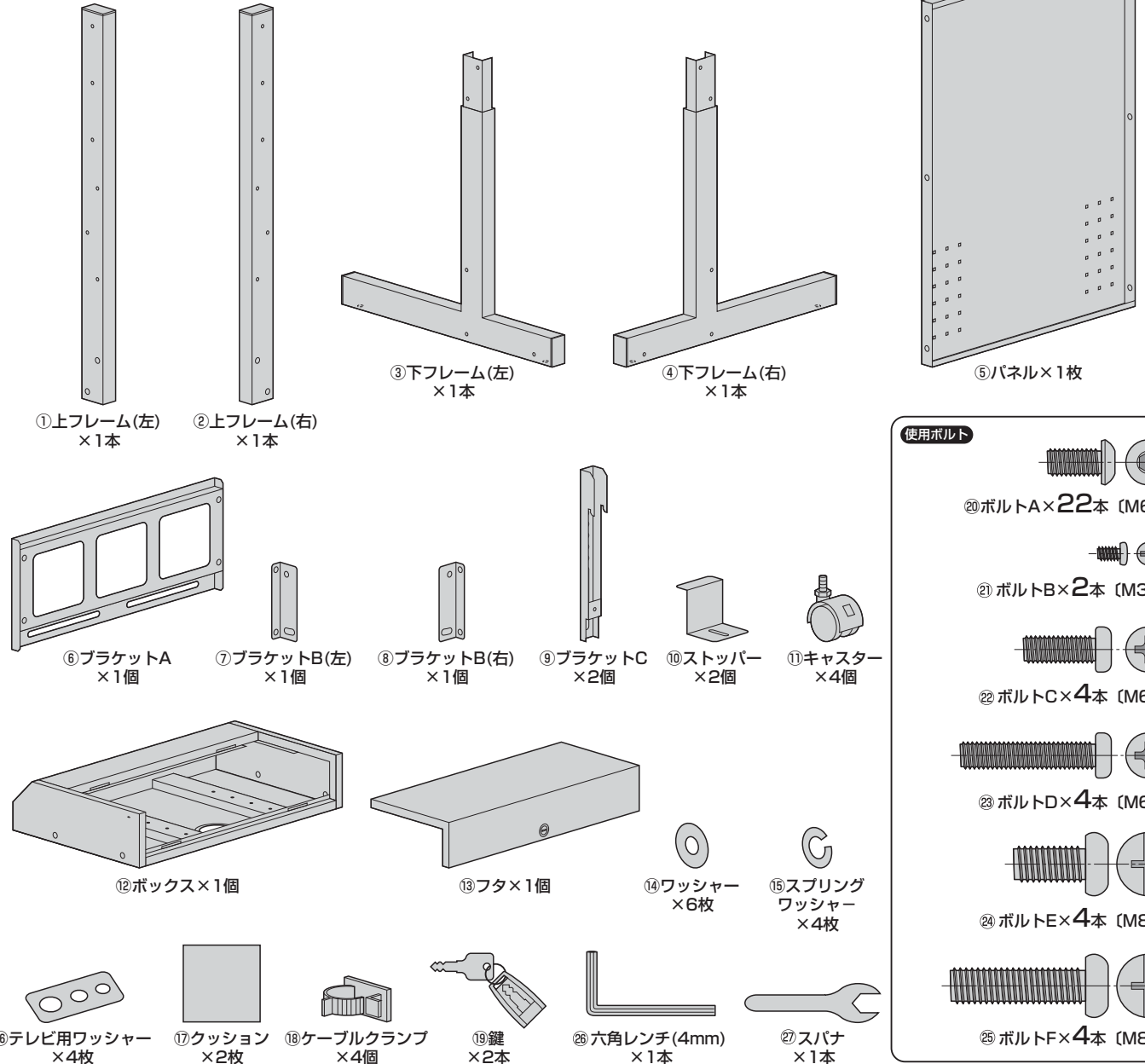


B ボックスを上にする場合

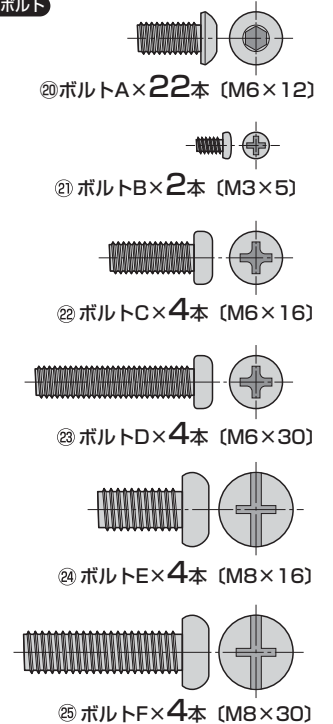


組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番（CR-LAST30など）と
下記の部品番号（①～⑳）と部品名（ワッシャーなど）をお知らせください。

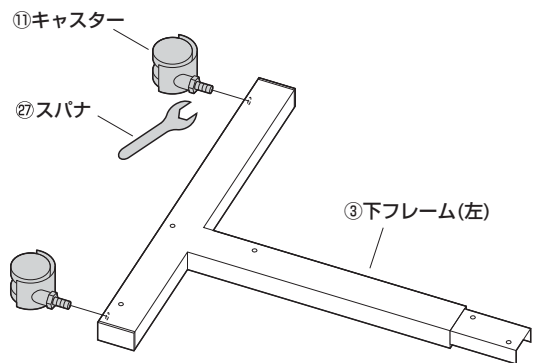


使用ボルト



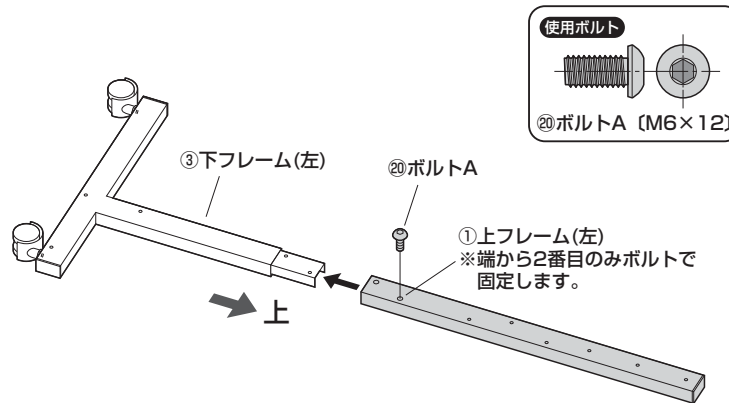
A ボックスを下にする場合の組立て方法

1 下フレームにキャスターを取付けます。



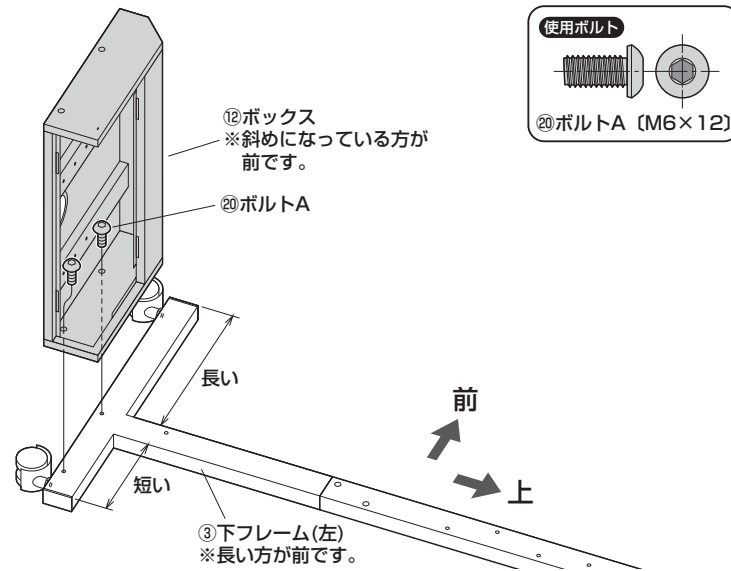
※同様に下フレーム(右)にもキャスターを取付けます。

2 下フレームに上フレームを取付けます。

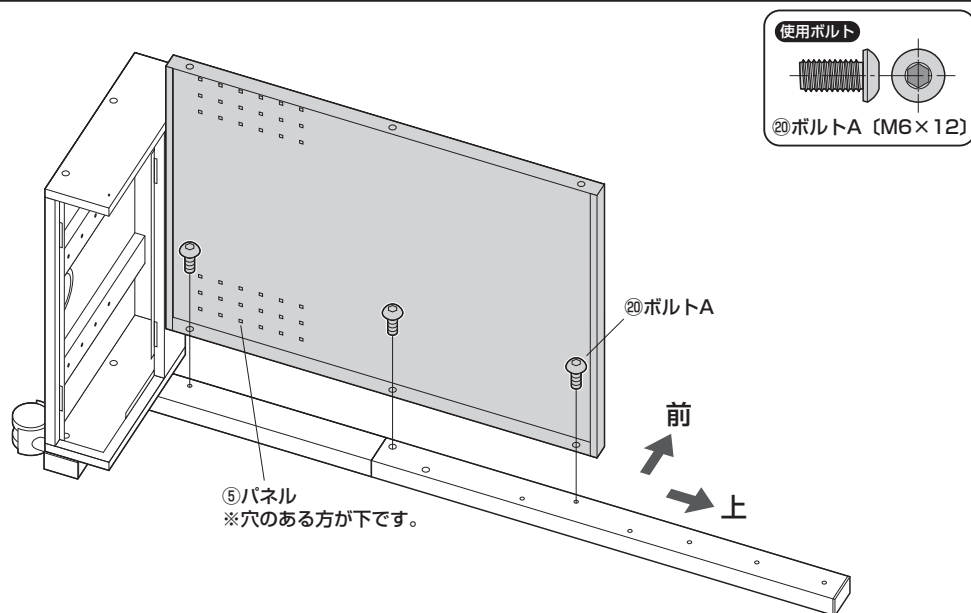


※同様に下フレーム(右)にも上フレーム(右)を取付けます。

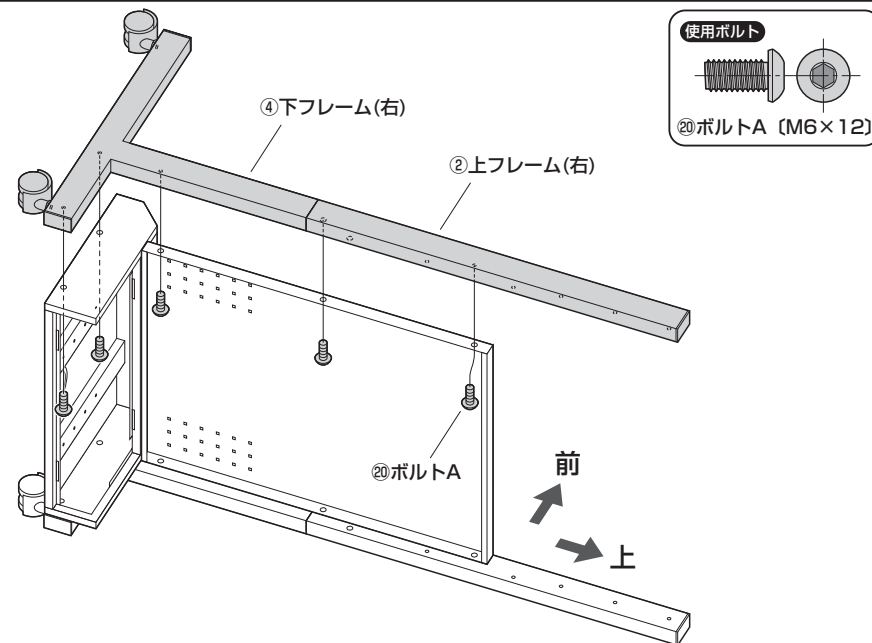
3 下フレーム(左)にボックスを取付けます。



4 下フレーム(左)、上フレーム(左)にパネルを取付けます。

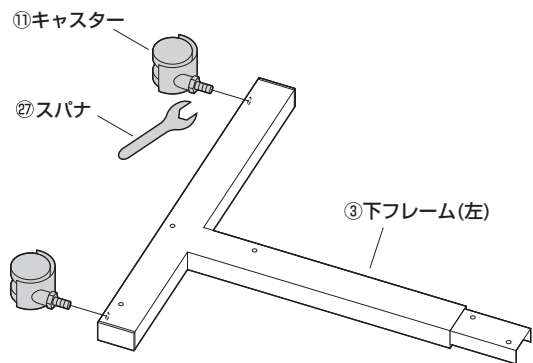


5 ボックス、パネルに下フレーム(右)、上フレーム(右)を取付けます。



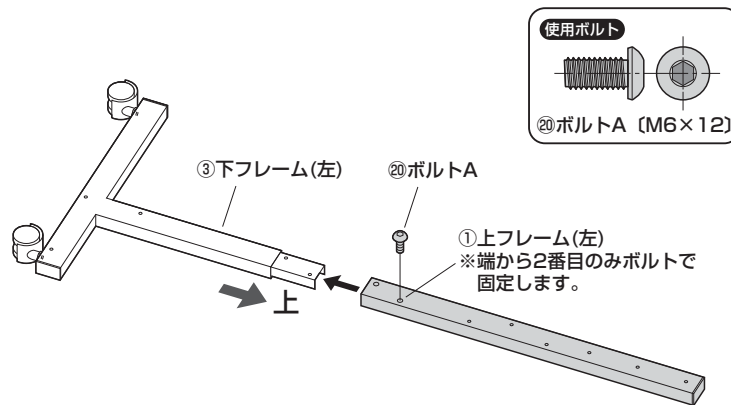
B ボックスを上にする場合の組立て方法

1 下フレームにキャスターを取付けます。



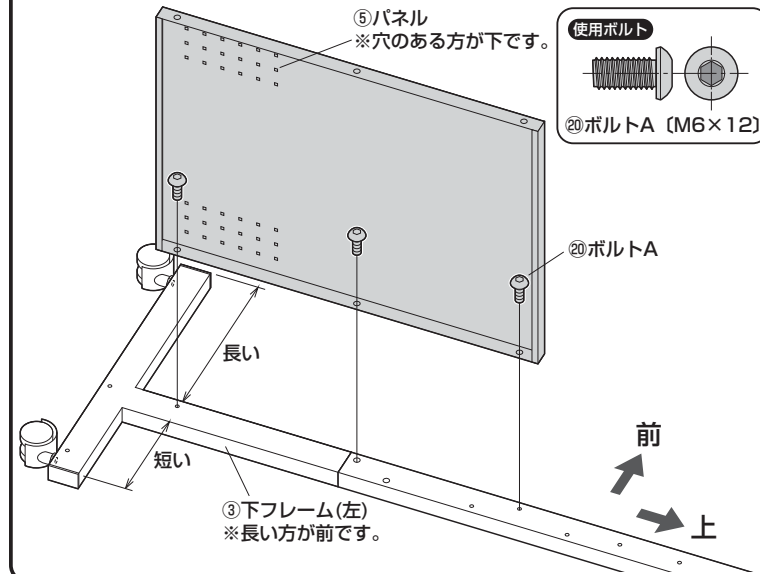
※同様に下フレーム(右)にもキャスターを取付けます。

2 下フレームに上フレームを取付けます。

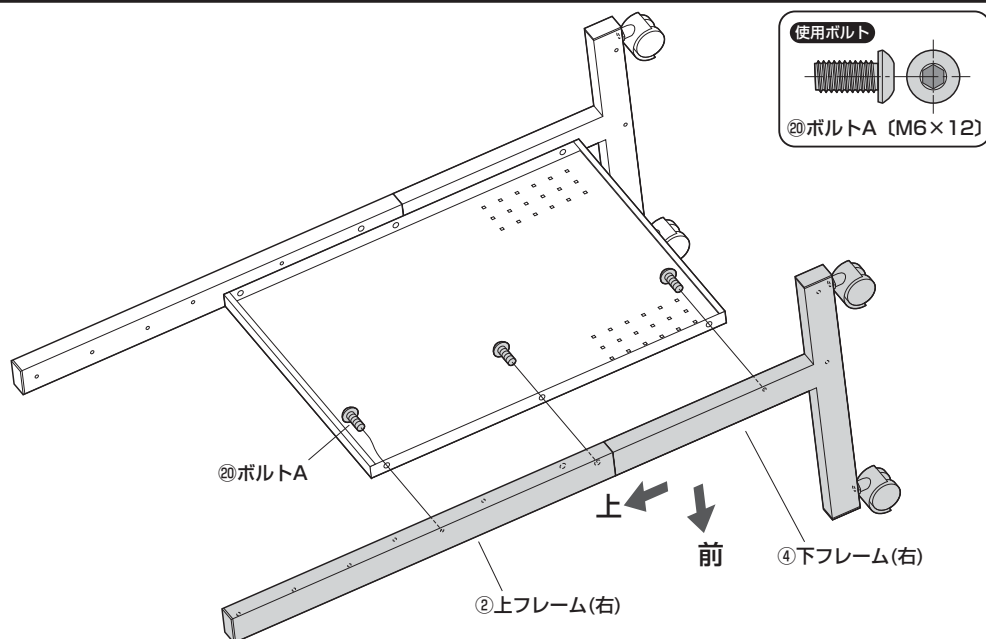


※同様に下フレーム(右)にも上フレーム(右)を取付けます。

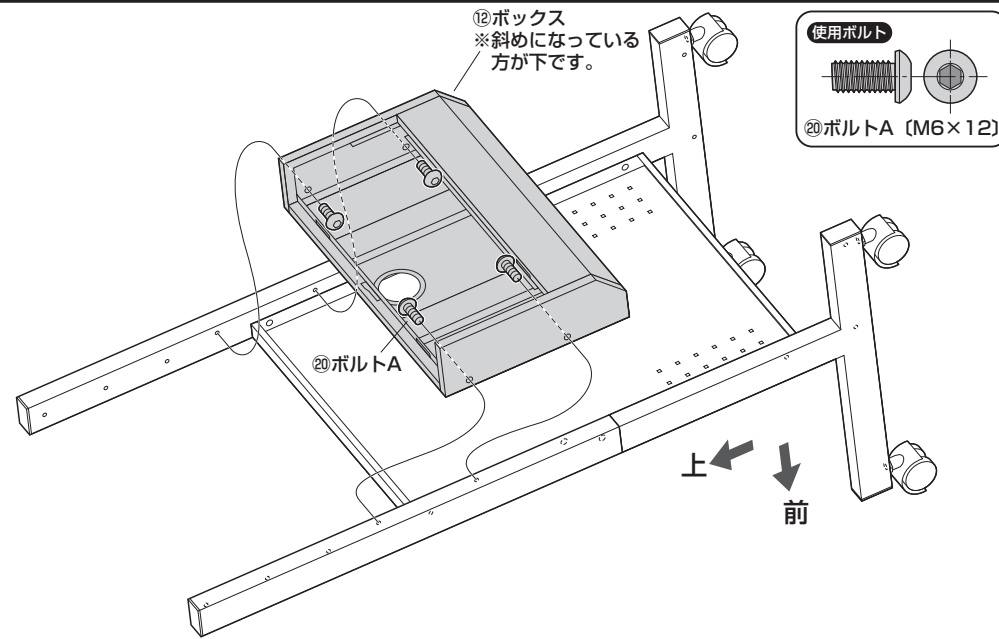
3 下フレーム(左)にパネルを取付けます。



4 フレームの向きを変え、パネルに下フレーム(右)、上フレーム(右)を取付けます。



5 下フレーム、上フレームにボックスを取付けます。



A B 共通の組立て方法

6 フレームの向きを変え、パネルに下フレーム(右)、上フレーム(右)を取付けます。

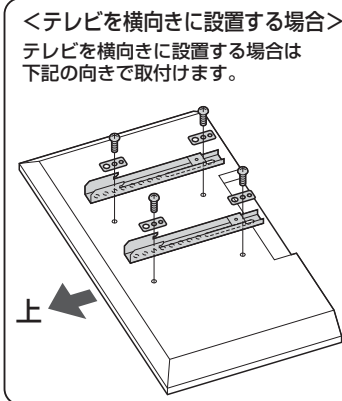
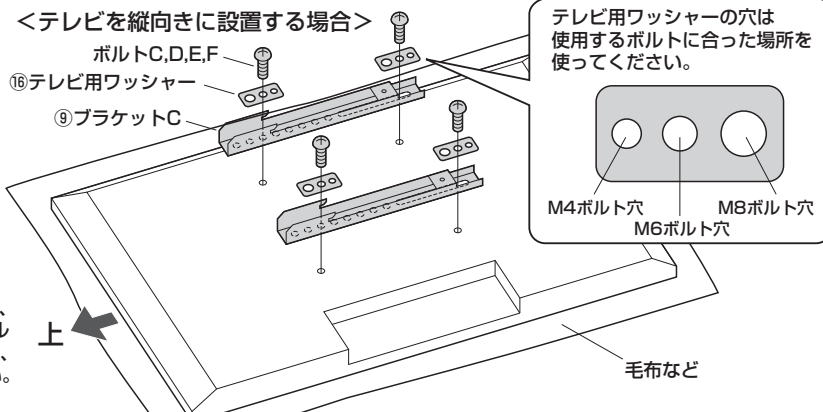


毛布などを下に敷き、テレビへの傷や破損に十分ご注意ください。



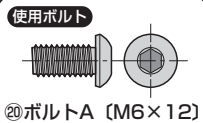
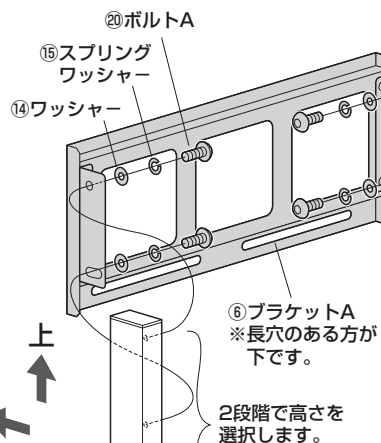
テレビに付属しているスタンド類は取外してください。
スタンド類の取外し方法はテレビの取扱説明書をご参照ください。

※付属のボルトC,D,E,Fが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意の上、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。



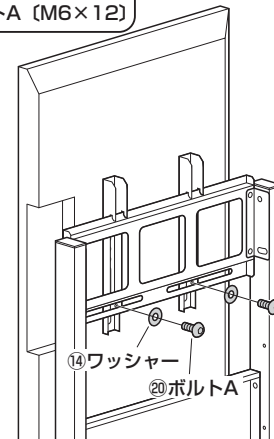
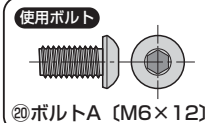
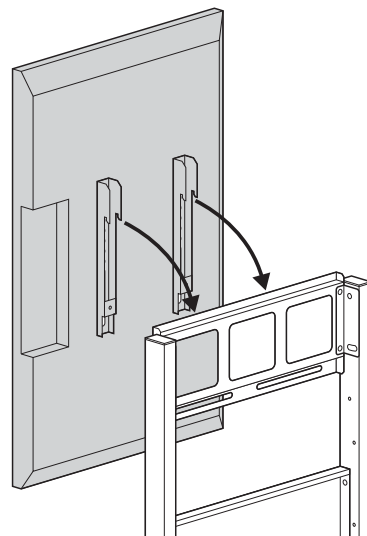
- ・ボルトが太すぎたり、長すぎたりするとディスプレイを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの太さ、長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、適切な太さ、長さのボルトを使用してください。
- ・付属のボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意の上、市販の適切な太さ、長さのボルトをご用意ください。

8 フレームを起し、上フレームにブラケットBを取付けます。

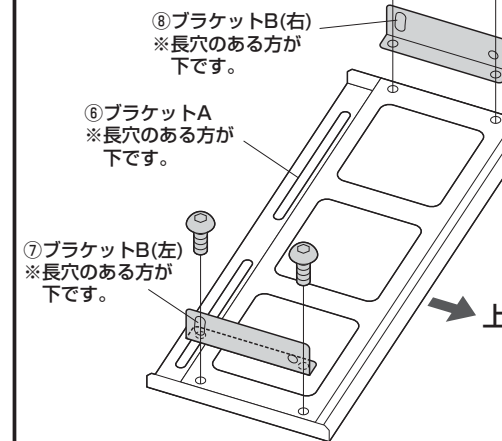
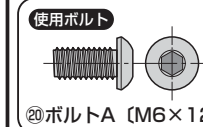


9 ブラケットAにブラケットCを取付けます。

- 1 ブラケットAにブラケットCを引っ掛けます。
※下図はテレビを縦向きに設置する場合のイラストです。
- 2 テレビが中心になるように位置を合わせてボルトAで固定します。

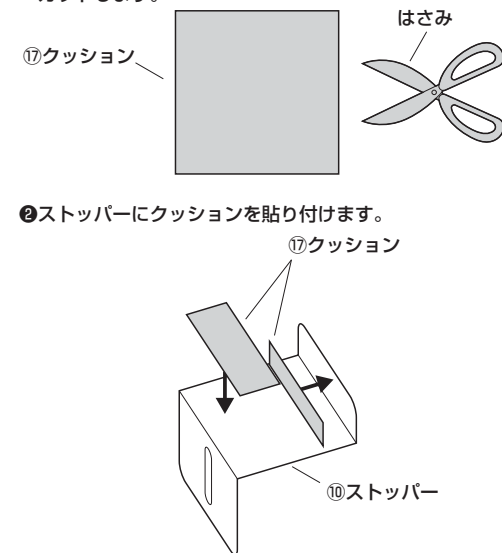


7 ブラケットAにブラケットBを取付けます。



10 ストッパーにクッションを貼り付けます。

- 1 クッションを機器に合わせて任意のサイズにカットします。
- 2 ストッパーにクッションを貼り付けます。

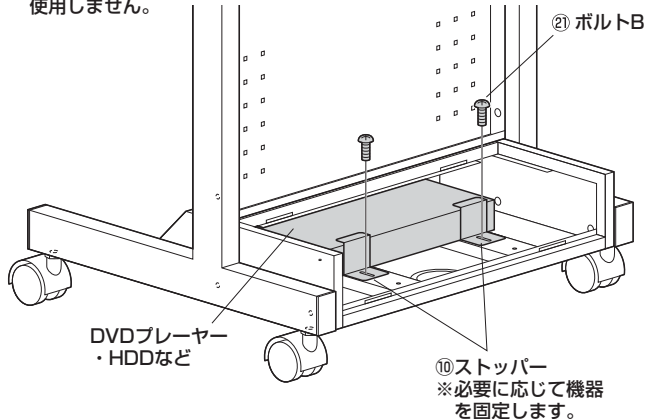


A B 共通の組立て方法

11 ボックスにDVDプレーヤー、HDDなどの機器を設置し、フタをして完成です。

<ボックスが下にある場合>

①機器をボックスに入れ、必要に応じてストッパーで押さえます。
※DVDの取出しなど機器の動作に影響がある場合はストッパーは使用しません。

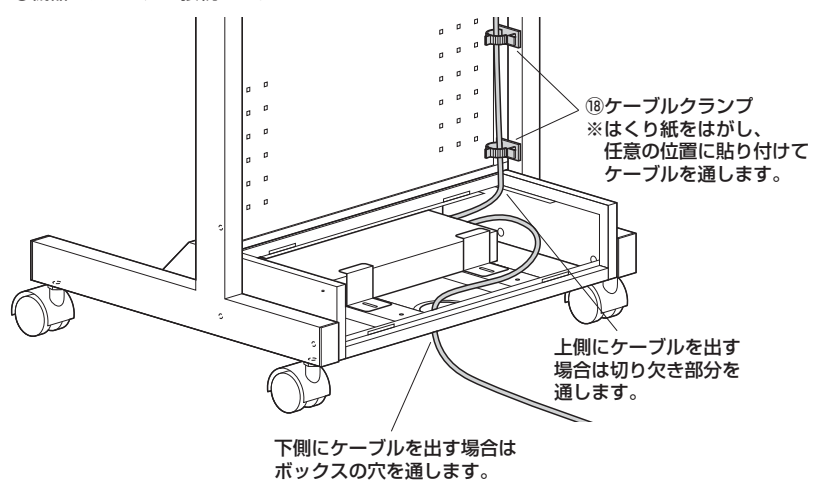


使用ボルト

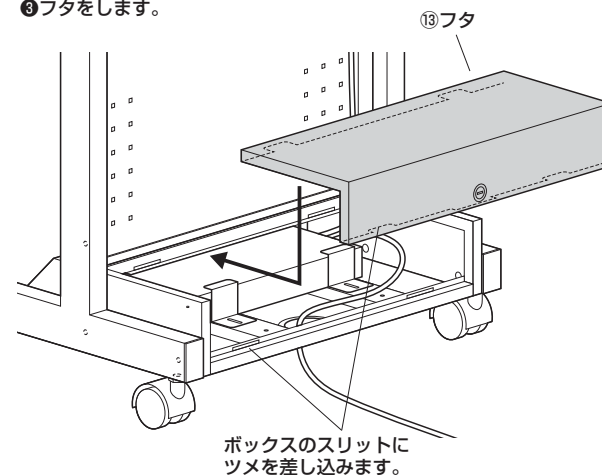


② ボルトB (M3×5)

②機器のケーブルを接続します。

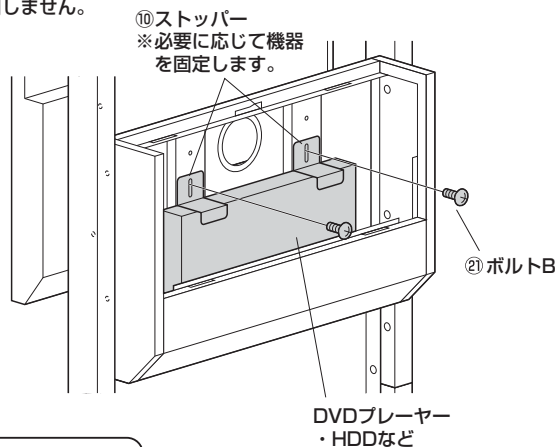


③フタをします。



<ボックスが上にある場合>

①機器をボックスに入れ、必要に応じてストッパーで押さえます。
※DVDの取出しなど機器の動作に影響がある場合はストッパーは使用しません。

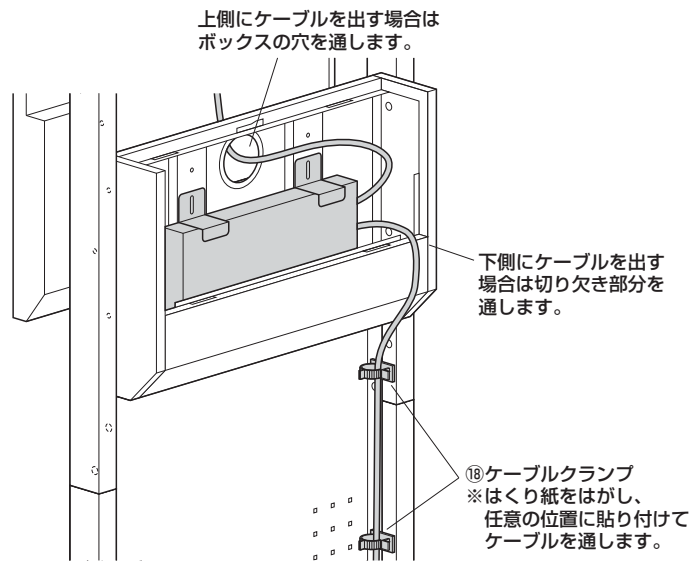


使用ボルト

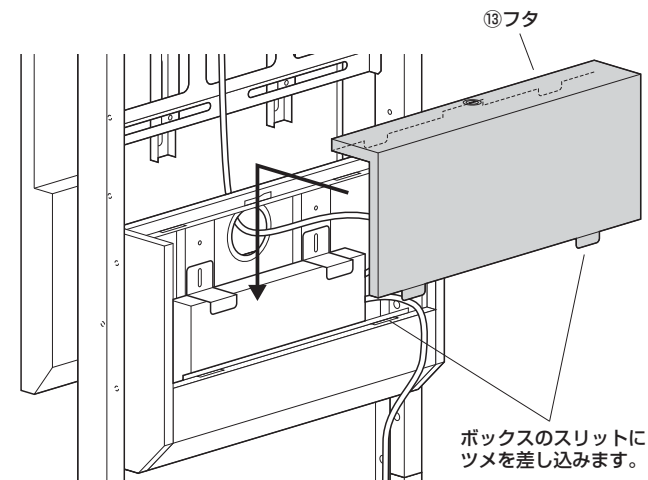


② ボルトB (M3×5)

②機器のケーブルを接続します。



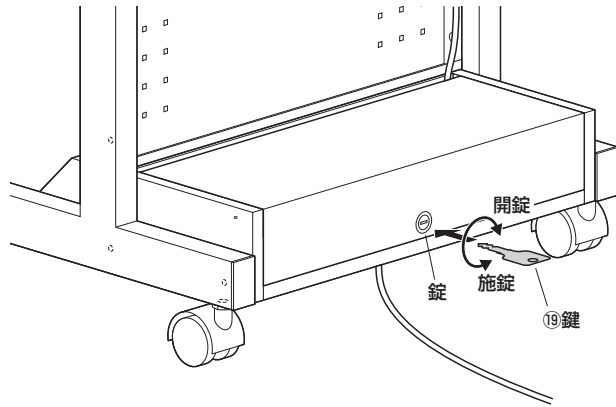
③フタをします。



施錠・開錠方法

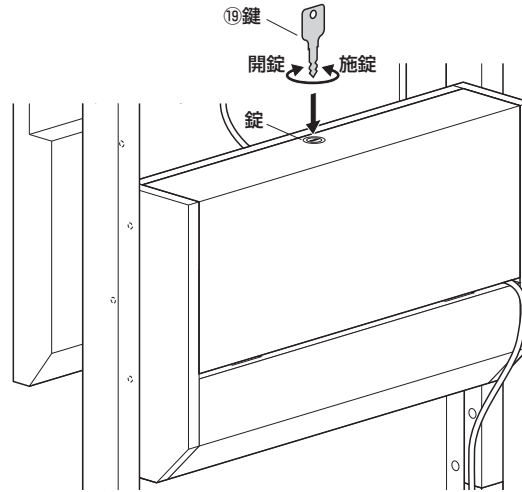
<ボックスが下にある場合>

錠に鍵を差し込んで回すと、施錠・開錠ができます。

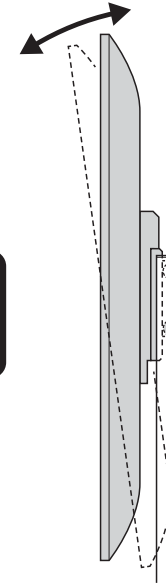


<ボックスが上にある場合>

錠に鍵を差し込んで回すと、施錠・開錠ができます。



テレビの角度調節方法



このボルトを緩めるとディスプレイの角度を調節できます。

▲ 注意 ▲
可動部分で指などはさまないように十分ご注意ください。

※角度調節後はボルトをしっかりと締め付けてください。

製品に関するお問い合わせ
製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

BJ/AJ/TTD8C

最新の情報はWEBサイトで
<https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の
詳細情報
はこちら!



弊社サポート
ページはこちら!

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>